

「第4章 地域福祉計画 進捗状況確認シート」の記載内容に関する委員からの質問等一覧

追加資料1

番号	事業名	委員からの質問等	回答
2-1-①	分野を限定しない居場所づくり	<p>(1)「整備」の指標を居場所数としているが、これは市が新たに運営する居場所数なのか、それとも既存にある居場所づくりをサポートする数も含めるのか。または、それらを含めて調査中なのか。</p> <p>(2)R5実績「未整備」となっているが、2か所で実施しているので、「整備」ではないのか。</p> <p>(3)「重層的な支援に取り組む」とは具体的にはどういうことか。</p>	<p>(1)本市では、地域ふれあいサロン、障がい有者の方の地域活動支援センターなど高齢者、障がい者といった分野ごとの居場所は整備されていますが、利用対象を限定しない居場所は不足していると感じています。そのため、運営形態に関わらず既存の居場所づくりへの支援も含めて新たな居場所の整備を目標に設定しているものです。行政が新たに居場所を運営していくというよりは、何かやりたいという方を応援していくイメージであります。</p> <p>(2)R5実績「未整備」の理由としまして、まず、姿西部考古台地コミュニティセンターでの交流の場の開催については、ニーズや課題の把握のための限定的な開催であり、「整備」には当たらないと考えております。また、コミュニティナースの活動については、以前より開催されている任意団体の活動であることから「整備」には当たらないと考えております。</p> <p>(3)「重層的な支援」とは、令和6年度から、市民の複雑・複合化した課題に対する包括的な支援を構築するため、①属性を問わない相談支援、②社会参加に向けた支援、③地域づくりに向けた支援を一体的に行う「重層的支援体制整備事業」に取り組むことを指しております。なお、③地域づくりに向けた支援として、今年度は分野を問わず参加できる地域における居場所の整備に向け、地域共生グループに所属する地域づくりコーディネーターを中心に、地域のニーズや課題を把握するため、コミュニティセンターなどを活用して「地域食堂」を各地区で開催してまいります。</p>
2-4-②	通学路安全対策の推進	<p>防犯ホイッスルの着用率はどのくらいでしょうか？ホイッスルがランドセルに付けにくいという意見もあり。着用しやすい工夫か、費用は掛かるが防犯ブザーにするなどの方法は検討できるのでしょうか？</p>	<p>防犯ホイッスルの着用率については、把握しておりません。</p> <p>R6年度新入生配布分から、日本マクドナルド株式会社から寄贈されたホイッスルを配布しており、また、学校や保護者から「防犯ブザーにしてほしい」といった要望もないことから、予算削減の流れに逆らってより費用のかかる防犯ブザーを配布することは考えておりません。</p>

番号	事業名	委員からの質問等	回答
3-1-①	多機関協働事業	<p>ケースによっては多機関が連携して取り組まなければならない状況がある。R6年度から隔月で定期的に行われるようになったとのことだが、個別ケースについて話し合われているのか、協働できる体制について話し合われているのか、回数を増やすことによる効果は現れているのか。</p>	<p>多分野にまたがる個別のケースについては、多機関協働事業として、これまで社会福祉課地域共生グループが重層的支援会議を随時開催してきました。R6年度からは包括的な支援体制の強化に向けて隔月で開催していくこととしました。なお、重層的支援会議については、多機関で協働して支援する体制調整に合わせ、そこから見えてくる不足する社会資源についても共有し協議する場としていければと考えております。実施状況としては、随時開催が、6月13日（1件）と20日（2件）、定例会議として6月27日（5件、内2件は支援会議）に開催しております。効果については継続的に取り組んでいくことにより検証していければと思います。</p>
3-2-②	地域包括支援センター運営	<p>相談件数の増加と複雑化により、現在の人員では対応しきれなくなるのではないかと心配ですが、人員の課題はないのでしょうか？</p>	<p>高齢者数の増加に伴う相談件数の増加・複雑化については、令和3年度に各包括の職員数を1人増加し、5名体制としたところです。過去5年間をみると、相談件数2万件前後と大きく増えてはいませんが、今後の動向に引き続き対応していきたいと考えております。</p>
3-4-③	デマンド交通事業	<p>ライドシェアについては何か検討していることはありますか？</p>	<p>現在のところ検討はしていません。</p>
	事業全体	<p>コロナが5類となり会議、講座、研修棟、実施できるようになり、開催による効果が期待されます。高齢者にとって、コロナやインフルエンザ感染症は重症化のリスクが高く、活動される方々にワクチン接種の啓蒙奨励を徹底していただきたい。</p>	<p>担当課に情報提供させていただきます。</p>